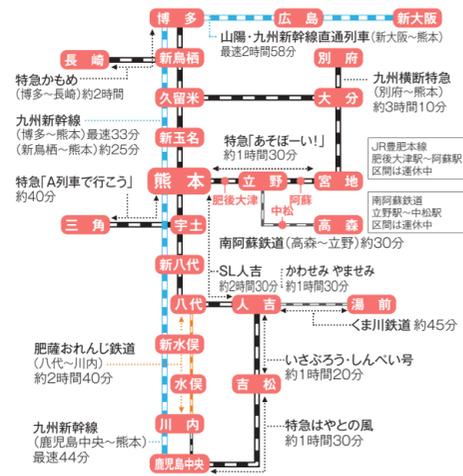


熊本へのアクセス



周遊・観光バス・観光タクシー

ロバ(路線バス)の旅
バス往復乗車券と温泉や食事などの利用券がセットになったお得なコースが充実。
問:096-300-5535(九州産交ツーリズム)

熊本市周遊バス「しろめぐりん」
20~30分間隔で熊本駅に発着する便利な周遊バス。「熊本城」やその周辺の観光スポットをめぐる。
料:大人150円、小人80円(1日乗車券 大人400円、小人200円)
問:096-312-5077(熊本都市バス山本営業所)

天草ぐるっと周遊バス
天草の知識とおもてなし身につけたガイドが案内。料金各コース1,000円、2日前15:00までに要予約。各種体験・入館料は別途必要。
A:「潮風とイルカと太陽の宝島コース」(所要時間約4時間)
B:「世界文化遺産「天草の崎津集落」と天草キリシタン物語コース」(所要時間約5時間)
問:096-300-5535(九州産交ツーリズム)

人吉周遊バス「じゅぐりつと号」
人吉IC乗降口から人吉駅前を循環するバス。料金1回200円~。土・日・祝日のみ1日10便。(1日乗車券 大人500円、小人250円)
問:0966-22-5205(産交バス人吉営業所)

駅から観タク

予約不要、定額制のタクシー観光プラン。
※JRのきっぷ、または旅行商品利用の場合、発売
※有料施設入館料等は、別途必要
当:9:00~15:00乗車 料:2時間5,000円~
問:092-474-0278(JR九州客運部販売一課)

駅から観タク 九州
https://www.jrkyushu.co.jp/taxi/

観光列車

便利な観光特急 特急「あそぼーい!」
熊本と阿蘇を結ぶ観光特急。子どもが遊べるスペースや世界初の子ども専用シートがあり、家族旅行におすすめ。土・日曜、祝日を中心に1日1往復運行。
問:050-3786-1717(JR九州案内センター)
※現在、別府・大分~阿蘇間で運行中

南阿蘇の自然の中を走る トロッコ列車
雄大な南阿蘇の自然を眺めながら列車の旅を楽しむトロッコ列車。現在は高森駅~中松駅までの7.1kmを往復運行中。3月10日から12月1日までの土・日曜、祝日を中心に運行。
問:0967-62-0058(南阿蘇鉄道)

熊本市中心部を走る路面電車 熊本市電
市内観光には欠かせない熊本市電。熊本駅から熊本城や水前寺公園まで一本で行けるので便利。「市電1日乗車券」は大人500円、子ども250円。(施設利用割引付)
問:096-361-5211(熊本市交通局)

海を眺めるローカル線の旅 特急「A列車で行こう」
「あまくさすみ線」を走るカウンターが付いた観光列車で、大人の旅はいかが?土・日曜、祝日を中心に、春・夏・冬休み期間等は毎日運行。1日3往復運行。
問:050-3786-1717(JR九州案内センター)

地元人とのふれあい楽しい 田園シンフォニー
人吉盆地の中を走る観光列車。くま川鉄道の人吉温泉駅~湯前駅を土・日曜、祝日のみ運行。車窓の風景や沿線のおもてなしを楽しめる。
問:0966-23-5011(くま川鉄道)

五感で楽しむ列車旅 SL人吉
球磨川を望むJR肥薩線で、昔懐かしいSLに乗ろう!熊本駅~人吉駅を月・金・土・日曜、祝日を中心に1日1往復。3~11月運行。
問:050-3786-1717(JR九州案内センター)

人吉球磨の魅力たっぷり! 特急かわせみやませみ
上質な木の質感と意匠が印象的な社内で、郷土料理や球磨焼酎を楽しめる。毎日運行1日3往復。
問:050-3786-1717(JR九州案内センター)

くまモンファンに大人気! くまモンラッピング号
肥薩おれんじ鉄道では、くまモンを外装や内装にあしらった列車を毎日運行中。デザインは全3種。くまモンラッピング号の運行スケジュールは肥薩おれんじ鉄道のHPでチェック!
問:0996-63-6860(肥薩おれんじ鉄道)
https://www.hs-orange.com/

2019年大河ドラマ『いだてん』主人公のひとり

金栗四三 (かみなりしそ) 日本初のオリンピック選手、日本マラソンの父と称され、箱根駅伝創設者でもある金栗四三は、熊本県玉名郡春富村(現・和水町)生まれ。マラソンランナーとしての基礎を築いたのは小学校時代の「かけあし学校」。その通学路は、「金栗ロード」として今も残っている。四三ゆかりの地や生家やミュージアム、大河ドラマ館では、四三の半生に触れることができる。



金栗四三ミュージアム
「日本マラソンの父のすべてがわかる」体感型ミュージアム。金栗四三を紐解く18のエピソードパネルと約100年前のユニフォームやマラソン足袋、映像等を通して、マラソンの振興にかけた四三の功績を肌で感じることができる。実物の約50倍の足袋型ソファなど、ユニークなコーナーにも注目。
住:熊本県玉名郡和水町大田里623-1(三加和温泉ふるさと交流センター隣接)
問:0968-34-4300
料:高校生以上600円、中学生以下300円 就学前児童は無料



金栗四三の生家
金栗四三が生まれ育った築200年以上の生家は今なお現存。広い土間と高い屋根・天井が特徴的。大河ドラマのロケも行われ、2019年1月からは「生家記念館」として、期間限定で一般公開中。
住:熊本県玉名郡和水町中林546
問:0968-34-3047
料:高校生以上300円、中学生以下200円 就学前児童は無料



大河ドラマ館
2019年大河ドラマ『いだてん』の世界を体験できる施設。キャストのパネルや撮影セットの一部再現、ロケのメイキング映像の上映、ドラマで実際に使用された小道具や衣装などを展示。
住:熊本県玉名市繁根木163(旧玉名市役所跡地)
問:0968-57-7548
料:大人600円、子ども300円

「くまもつと湯美人。」

源泉・湧出量ともに全国5位の温泉大国・熊本には「美人・美肌の湯」が多いのが特徴。さあ、今よりもつと、もつと!美人になろう。



9月 ラグビーワールドカップ2019™ 日本大会 熊本開催
2019年10月 6日(日)16:45 フランス v トンガ
10月13日(日)17:15 ウェールズ v ウルグアイ

11月 2019年9月20日から11月2日まで行われるラグビーワールドカップは、4年に1度開催されるラグビー世界一決定戦。熊本では、フランス対トンガ、ウェールズ対ウルグアイの2試合が熊本県民総合運動公園陸上競技場で行われる。
[ラグビーワールドカップ2019] https://www.rugbyworldcup.com/



11月 2019女子ハンドボール世界選手権大会
2019年11月30日(土)~12月15日(日)
2年に1度開催される女子ハンドボールの世界一決定戦。各大陸予選を勝ち抜いた24チームが全96試合を熊本市、八代市、山鹿市で繰り広げる。観戦チケットは先行先着販売中! オフィシャルサイトをチェック!
[2019女子ハンドボール] https://japanhandball2019.com/



くまもとお祭り カレンダー

春 牛深ハイヤ祭り
4月

春 杖立温泉睡のぼり祭り
4~5月

夏 山鹿灯籠まつり
8月

夏 八朔祭
9月

秋 やつしろ全国花火競技大会
10月

秋 五家荘紅葉祭
10~11月

冬 黒川温泉 湯あかり
12~3月

冬 人吉球磨は、ひなまつり
2~3月

熊本デスティネーションキャンペーン
2019年7月1日~9月30日開催!

五感、ひびく、観動旅

もっと、もーっと! くまもつと。

KUMAMOTO TRIP

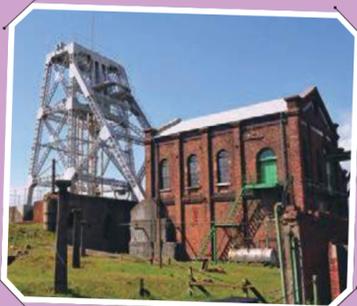
くまもとは
魅力いっぱい
だモン☆



発行 / 熊本県・(公社)熊本県観光連盟
(公社)熊本県観光連盟
〒862-0950 熊本市中心区水前寺6-5-19 熊本県庁会議棟1号館3F
TEL:096-382-2660 FAX:096-382-2663



※2019年2月発行。熊本地震の影響により掲載内容と異なる場合があります。詳細は各施設までお問い合わせください。



世界遺産 日本最大規模の堅坑!! 万田坑

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼・造船・石炭産業」の構成資産の一つとして世界遺産に登録。「万田坑」を元炭鉱マンのガイドと歩けば、当時の炭鉱のリアルな姿が見えてくる!



日本遺産 レトロな面影を残す芝居小屋 八千代座

明治43年、若旦那衆によって建てられた、今なお現役の芝居小屋。2011年に開業100周年を迎える国指定重要文化財。



ワイン試飲、食事、お土産も! 菊鹿ワイナリー

大自然に囲まれた開放的な施設で、美味しいワインと地元食材をふんだんに使用した食事を楽しめる。



ワイン試飲、食事、お土産も! 玉名ラーメン

熊本ラーメンのルーツといわれ、濃厚とんこつスープに中細ストレート麺、焦がしニンニクが美味!



阿蘇の山並みを一望! 大観峰から見た五岳

阿蘇の山々に囲まれた大観峰は、絶好のビュースポット。眼前に広がる阿蘇五岳は、「涅槃(ねはん)像」とも呼ばれる。



阿蘇山の力強い火山活動を体感! 阿蘇中岳第一火口

阿蘇五岳の一つ、中岳にある阿蘇中岳第一火口は、活火山の活動を間近で体感できる世界でもまれな観光地。



濃厚な旨みのあか牛をたっぷりいただく 高菜飯

阿蘇地域特産の「阿蘇高菜」の漬物をご飯に混ぜて作った郷土料理。



加藤清正の優れた築城技術を実証した宇土櫓

熊本の歴史や文化を見て、聞いて、触れる! 熊本の馬場 城彩苑

約400年前に加藤清正公が当時の最先端の技術と労力を投じて築いた日本三名城の一つ「熊本城」は、今も熊本城のシンボル存在。

熊本の歴史や文化を見て、聞いて、触れる! 熊本城ミュージアムわくわく座

県内各地の名物グルメや工芸品などが一堂にそろう立ち寄りスポット。「桜の小路」では細川藩の古料理や郷土料理、人気のB級グルメまで勢ぞろい。

雄大な阿蘇や大自然、青い海と「肥後もっこず」なくまもの人々、そしておいしい郷土料理と伝統文化の数々。

いつだって、来るたびに新しい出逢いと楽しみが待っている。そんななくまもと旅の見どころをご紹介します。

馬刺しから鍋まで多彩にそろう 馬肉料理

熊本名物馬肉。刺し身だけでなくステーキ、しゃぶしゃぶ、握り寿司など食べ方は多彩。

馬刺しから鍋まで多彩にそろう 馬肉料理

熊本名物馬肉。刺し身だけでなくステーキ、しゃぶしゃぶ、握り寿司など食べ方は多彩。

森林アドベンチャー! フォレストアドベンチャー・美里

熊本をそのまま活用したアウトドアパーク。高さ13mから飛び降りる「ミノムシシュート」や、湖上を駆け抜ける500mのシップスライドなど40種類のアクティビティが楽しめる。

くまモンに会いに行こう! くまモンスクエア

熊本の歴史や文化を見て、聞いて、触れる! 水前寺成趣園

水前寺江津湖湧水群の一つ「水前寺成趣園」。東海道五十三次を模した見事な景色が広がる。国指定名勝。

あなたは何のネタにする? 天草寿司

天草ならではの新鮮な魚介を握り寿司でハクリ! 捕れたてのおいしさをいただく。

スリル満点の川下り! 球磨川下り

日本三大急流の一つである球磨川を、舟で豪快に下ろう。12月からは冬の風物詩「こたつ舟」も登場!

優雅な不知火海のシンボル 観光うたせ船

およそ400年の歴史を誇る「うたせ船」で、伝統漁法を体験しよう! イシエビ、カニ、シャコなど海の幸の収穫体験後、船上で漁師料理やイタリアンも味わえる。

世界遺産 明治にタイムスリップ!? 三角西港

「明治の三大築港」と呼ばれる三角西港は、「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」の構成資産の一つ。

ユネスコ無形文化遺産! 八代妙見祭

毎年11月22・23日に開催される「八代妙見祭」は、国内外の見物客でにぎわう伝統ある祭り。



2018年認定 世界遺産 瀬戸内海を望む聖堂 崎津教会

別名「海の天主堂」と呼ばれている、世界でも珍しい量敷きの教会。この教会が建つ漁村「崎津集落」は「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の12の構成資産のひとつとして2018年に世界遺産登録され、注目を集めている。

野生のイルカ遭撞率なんと98%以上! イルカウォッチング

温暖な天草市五和町通詞島沖合には約200頭の野生のミナミハンドイルカが一年中群れをなして生息。船上から間近に見る愛らしいその姿に心が癒やされる。

1億年前のロマンがここに! 天草御所浦ジオパーク

日本ジオパークに認定された御所浦では化石採集場での化石採集体験もOK。

世界に誇るくまもとブランド! 球磨焼酎

全28蔵の球磨焼酎は個性豊か。人吉球磨の風土が育んだ米焼酎を味わおう。

開拓の祖を祀る熊本の国宝 国宝青井阿蘇神社

県内に現存する文化財の中で、初めて国宝指定を受けた「青井阿蘇神社」。1613年に完成した社殿は、中世球磨ならではの意匠と桃山時代の建築様式を今に伝えている。

ユネスコ無形文化遺産! 八代妙見祭

毎年11月22・23日に開催される「八代妙見祭」は、国内外の見物客でにぎわう伝統ある祭り。

夕陽クルージング

天草の島々を船上から眺める贅沢なクルーザーの旅。

天草のオシャレ新スポット! リゾラテラス天草

レストラン、カフェ、バー、ベーカリー、ショップなどが充実した、オシャレなリゾート施設。

これを食べなきゃ始まらない! 人吉うなぎ

地元の人々に愛され続けてきたご当地メニュー。人吉を代表するグルメを堪能しよう。

日本遺産 開拓の祖を祀る熊本の国宝 国宝青井阿蘇神社

県内に現存する文化財の中で、初めて国宝指定を受けた「青井阿蘇神社」。

ユネスコ無形文化遺産! 八代妙見祭

毎年11月22・23日に開催される「八代妙見祭」。

ユネスコ無形文化遺産! 八代妙見祭

毎年11月22・23日に開催される「八代妙見祭」。



いつだって、おもしろ楽しい!

くまもとの旅